



— 大震災から 1 年 —
電気学会からの緊急提言！
シンポジウム

「大切な電気を安全に安心して使っていくために」

【趣旨】

東日本大震災の発生から 1 年が経過し、電気システムの在り方について様々な議論が沸き起こっています。我々日本人にとって大切な電気エネルギーを安全に安心して使ってゆくためには、議論が集中しがちな如何に電気を「作る」の問題と同時に、電気を「送る」、「使う」を上手にスマートにしてゆくことが重要と考えられます。そのため、電気エネルギーの選択肢を広げるための様々な方策について、電気システムの特質、課題を踏まえた全体的議論が行われるように、認識を広めることが必要です。

そこで今回、電気学会主催「大切な電気を安全に安心して使っていくために」と題する緊急提言シンポジウムを以下の要領で実施します。

記

開催日時：平成 24 年 5 月 10 日（木） 13:30～16:00

会場：名古屋駅前 ウィンクホールあいち 5F 小ホール（愛知県産業労働センター）

参加無料：要事前登録

内 容：

1. 社会の中の電気の役割 大久保仁（電気学会会長、名古屋大学大学院教授）
[Keyword]大震災と電気システム、大災害の被害と復旧、社会のインフラライフライン、インフラ間連携
社会の電気依存率、電気の安定供給、停電率、社会生活 など
2. 電気を作る・送る・使う 栗原郁夫（電気学会電気システムセキュリティ特別技術委員会副委員長、
電力中央研究所電力システム技術研究所長）
[Keyword]電気(電力)システムとは、負荷(需要)と周波数、50/60Hz 連系、自然エネルギー、負荷率
エネルギー資源と発電、送電/配電、雷/台風、電気の質 など
3. 将来の電気社会 加藤丈佳（電気学会スマートコミュニティ特別研究グループ委員、
— スマート社会 名古屋大学大学院准教授）
[Keyword]電気依存率、セキュリティ、スマートグリッド、分散電源、エネルギー貯蔵、スマートメーター、
DR(デマンドレスポンス)、社会のインフラ、節電、省エネルギー など

申込先：名古屋大学 エコトピア科学研究所（添付パンフレット参照）
電気学会HP <http://www.iee.or.jp>

主 催：電気学会
共 催：電気学会東海支部
協 賛：名古屋大学エコトピア科学研究所



— 大震災から 1 年 —
電気学会からの緊急提言！
シンポジウム

「大切な電気を安全に安心して使っていくために」

【趣旨】

東日本大震災の発生から 1 年が経過し、電気システムの在り方について様々な議論が沸き起こっています。我々日本人にとって大切な電気エネルギーを安全に安心して使ってゆくためには、議論が集中しがちな如何に電気を「作る」の問題と同時に、電気を「送る」、「使う」を上手にスマートにしてゆくことが重要と考えられます。そのため、電気エネルギーの選択肢を広げるための様々な方策について、電気システムの特質、課題を踏まえた全体的議論が行われるように、認識を広めることが必要です。

そこで今回、電気学会主催「大切な電気を安全に安心して使っていくために」と題する緊急提言シンポジウムを以下の要領で実施します。

記

開催日時：平成 24 年 5 月 10 日（木） 13：30～16：00

会 場：名古屋駅前 ウィンクホールあいち 5F 小ホール（愛知県産業労働センター）

参加無料：要事前登録

詳 細：添付パンフレット、電気学会 HP (<http://www.iee.or.jp>) をご覧ください。

以上